

(別紙資料 1-1) **北大の地方施設勤務の非正規職員の給与の上限額**

職種	日給	時給	相当等級号俸	基本給
林業技能補佐員	10,270	1,325	一般職(B)2-40	222,700
事務補佐員	8,470	1,093	一般職(A)1-32	184,200
臨時用務員	9,370	1,210	一般職(B)1-68	203,000
用務補助員	7,260	1,210	一般職(B)1-68	203,000

用務補助員の日給は6時間勤務として時給から計算

(別紙資料 1-2) **北大の地方施設の非常勤職員の給与を上回る他大学の待遇**

(事例1) 名古屋大学 (契約職員等の給与に関する規定 別表第1より抜粋)

本給表区分	職員区分	日給 (上限)	期末・勤勉手当及び退職手当 に相当する級・号給
一般職本給表(一)相当者(特に必要と認められたもの)	契約職員	9,600	1-33
一般職本給表(二)相当者(特に必要と認められたもの)	契約職員	11,570	2-41

北大の地方研究林の事務補佐員の比較対象となる「一般職本給表(一)相当者(特に必要と認められたもの)」の日給の上限は、**北大の地方施設の事務補佐員に比べて 1,130 円高く、期末勤勉手当および退職手当の相当等級号俸も高い。**

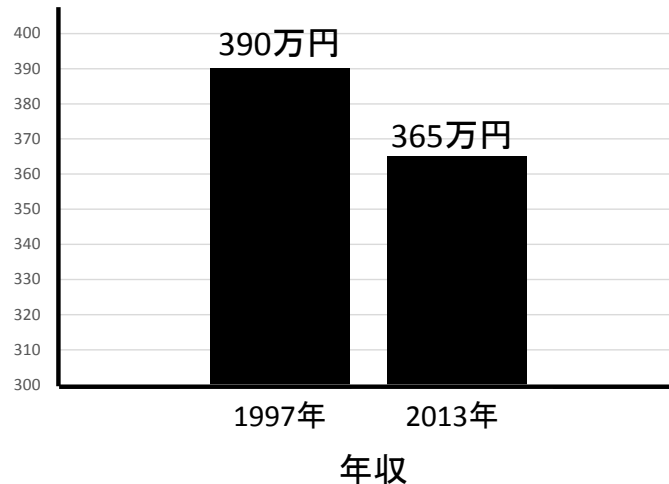
北大の林業技能補佐員の比較対象となる「一般職本給表(二)相当者(特に必要と認められたもの)」の日給の上限は**北大の林業技能補佐員の日給よりも 1,300 円高い。**

(2) 三重大学 (非常勤職員の給与に関する規定より抜粋)

区分	日給(上限)	時給(上限)	相当級号俸
事務補佐員(経験年数 10 年以上)	8,918	1,150	1-33
臨時用務員(経験年数 16 年以上)	9,772	1,261	1-69

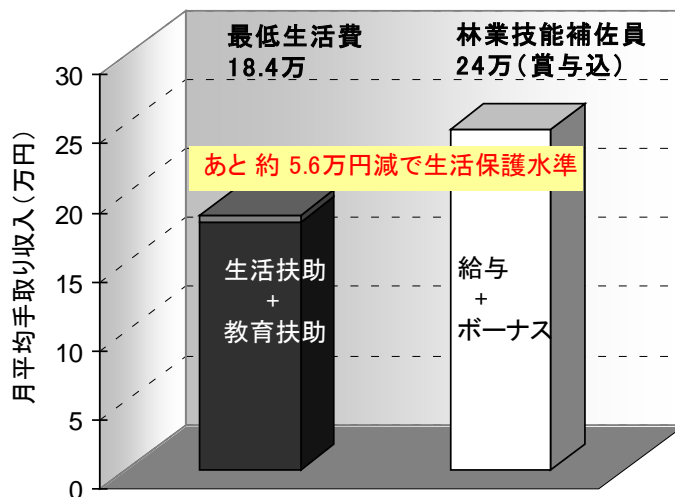
北大に比べ三重大の事務補佐員と臨時用務員は相当級号俸が高く、**日給も事務補佐員で 448 円、臨時用務員で 402 円高い**

(別紙資料 2-1) 林業技能補佐員の推定年収 (額面)



2014 年の平均年収は約 365 万円。この 16 年間で 25 万円も下がっている (1997 年、2013 年で平均年齢はどちらも 40 歳。データは期末手当等の支給が少ない新規採用者を含まない)

(別紙資料 2-2) 生活保護 (最低生活費) に迫る収入源



賃金頭打ちの林業技能補佐員 (例、5 人家族) では、あと月額 5.6 万円の減収で生活保護者と同じレベルになる。また、労災で長期療養が必要になった場合、保険支給額では、多くの林業補佐員が生活保護レベルを下回る状態になる可能性が高い。

(別紙資料 3) 作業手当について

(1) 研究林における山上等作業手当

対象時期： 苫小牧を除く研究林では全期間。苫小牧は冬期（11～4月）限定。

対象作業： チェーンソーを使用して行う伐採の作業、刈払機を使用して行う下刈の作業又は架線を使用して行う集材若しくは運材の作業

支給額： 260 円/日

これらの作業は季節によらず実施されるものであり、時期によって想定される事故の種類は異なるが、身体的なリスクは常に付きまとう。たとえば刈り払い作業では切削物の飛散による事故のリスクが常にあるが、夏から秋にかけてはスズメバチによるリスクも非常に高い。現在の規定では、苫小牧研究林での山上手当は冬期間の限定支給となっているが、上記の理由にから通年支給されるよう変更されなければならない。

(2) 地方自治体や民間会社における大型機械のオペレーション手当

研究林では林道の維持管理や伐採等でブルドーザーやパワーショベル等の大型機械を用いた作業が多い。大型機械による作業は小さなミスが重大な事故につながる恐れがあり、オペレーターへの精神的負担は非常に大きい。このような特殊作業に対して、事業者は手当を支給すべきだが、現在北大の規定にはオペレーション手当がない。民間業者および地方自治体において、オペレーション手当が支給されていることから、本学も当該手当を新設すべきである。

地方自治体での大型機械のオペレーション手当の例

事例 1) 釧路市の重機等運転業務手当

対象：ブルドーザー、グレーダー等の重機の運転業務または大型ダンプ車による土砂、砂利、砕石等の運搬に係る運転業務に従事したとき。

支給額：420 円/日

事例 2) 横須賀市の特殊車両運転手当

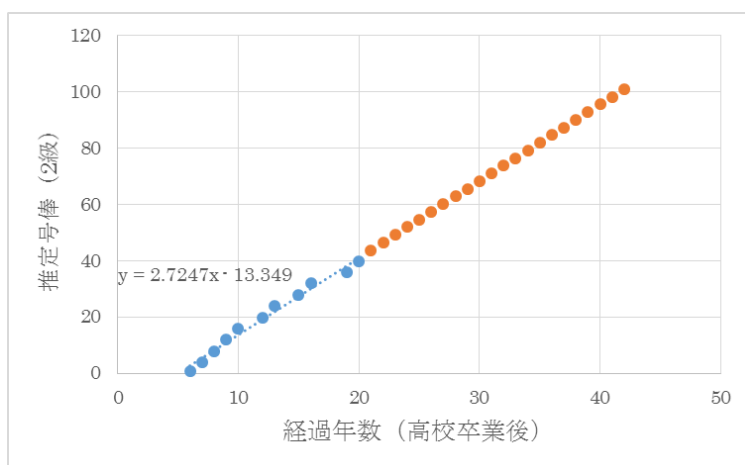
対象：重機車両の運転業務

支給額：200 円/日

(3) 林業技能補佐員の取得資格（普通免許除く、括弧内は人数）

特殊自動車免許・操作資格	作業・管理資格等	
大型免許(25) 大型2種免許(3) 大型特殊免許(28) けん引免許(4) 車両系建設機械免許(35) 不整地運搬車(4) フォークリフト(13) 移動式クレーン(18) ショベルローダ(1) 高性能機械オペレーター(1) 高所作業車(2) モノレール(6) ゴンドラ(3)	危険物乙4種(8) 危険物丙種(1) 土木施工管理技師(1) 小型ボイラー取扱者(1) 二級ボイラー技師(2) 機械集材装置運転(2) 二級建設機械施工技師二種(2) 林業架線作業主任(1) 槿作業主任(2) 型枠支保工作業主任(2) 土止支保工作業主任(4) 地山掘削作業主任(6) 足場組み立て等作業(5) 積卸し作業指揮者(1)	玉掛け技能講習(27) 伐木安全講習等(29) 刈払機特別教育(35) 木材加工用機械(2) ガス溶接技能講習(13) アーク溶接特別講習(12) ローラー転圧運転技能講習(1) 自由研削砥石取替試運転(3) 丸のこ取扱い作業従事者教育(1) 構造物鉄鋼技能士補(1)

(別紙資料 4 -1) 提案した頭打ち水準での昇給 (林業技能補佐員の場合)



青丸は、林業技能補佐員の現在の昇給。赤丸は現在のペースを維持した場合に期待される昇給。頭打ちの年齢を 60 歳 (経過年数 42 年) とした場合、最高で 101 号俸に至る。

(別紙資料 4 -2) 提案した頭打ち水準での予想される給与と大学負担の増加
(通年雇用の林業技能補佐員 38 名の場合)

A	B	C	D	E	F	G	H	I	
号俸 (2級)	調整後 日給 (扶養を1 人と仮定)	経過 年数	推定 年齢	現在の待遇での給 与支給額(年額、期 末勤手当含む)	提案した頭打ち水 準での給与支給額 (年額、期末勤手 当含む)	現状と提案との 差額(一人当た り) (=F-E)	現在の林業技 能補佐員(通年 雇用34名)の年 齢分布	提案水準を採用 した場合の大学 側の負担増額分 (=G×H)	
1	8,100	6	24	2,659,484	2,659,484	0	0	0	
4	8,310	7	25	2,728,229	2,728,229	0	1	0	
8	8,580	8	26	2,817,060	2,817,060	0	0	0	
12	8,820	9	27	2,896,237	2,896,237	0	1	0	
16	9,050	10	28	2,971,418	2,971,418	0	1	0	
20	9,260	12	30	3,040,552	3,040,552	0	1	0	
24	9,480	13	31	3,112,126	3,112,126	0	0	0	
28	9,710	15	33	3,188,085	3,188,085	0	2	0	
32	9,950	16	34	3,266,873	3,266,873	0	2	0	
36	10,180	19	37	3,342,443	3,342,443	0	1	0	
40	10,410	20	38	3,418,013	3,418,013	0	4	0	
44	10,630	21	39	3,418,013	3,489,976	71,963	0	0	
47	10,800	22	40	3,418,013	3,545,460	127,447	1	127,447	
49	10,910	23	41	3,418,013	3,581,636	163,623	1	163,623	
52	11,070	24	42	3,418,013	3,634,680	216,667	2	433,334	
55	11,220	25	43	3,418,013	3,683,728	265,715	0	0	
57	11,320	26	44	3,418,013	3,716,297	298,284	2	596,568	
60	11,460	27	45	3,418,013	3,762,127	344,114	1	344,114	
63	11,580	28	46	3,418,013	3,802,299	384,286	0	0	
66	11,710	29	47	3,418,013	3,844,522	426,509	1	426,509	
68	11,780	30	48	3,418,013	3,867,826	449,813	1	449,813	
71	11,880	31	49	3,418,013	3,900,006	481,993	1	481,993	
74	11,940	32	50	3,418,013	3,919,703	501,690	2	1,003,380	
77	12,010	33	51	3,418,013	3,943,007	524,994	0	0	
79	12,060	34	52	3,418,013	3,959,097	541,084	3	1,623,252	
82	12,110	35	53	3,418,013	3,975,965	557,952	1	557,952	
85	12,150	36	54	3,418,013	3,988,837	570,824	1	570,824	
87	12,180	37	55	3,418,013	3,998,880	580,867	1	580,867	
90	12,210	38	56	3,418,013	4,008,923	590,910	1	590,910	
93	12,250	39	57	3,418,013	4,022,184	604,171	0	0	
96	12,310	40	58	3,418,013	4,041,492	623,479	2	1,246,958	
98	12,330	41	59	3,418,013	4,048,317	630,304	2	1,260,608	
101	12,370	42	60~	3,418,013	4,061,189	643,176	2	1,286,352	
				現在の待遇での頭 打ち	提案した頭打ち水 準で見込まれる新 たな昇給			計 38名	計 11,744,504